



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トランスジェニック

コード番号 2342 URL <http://www.transgenic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福永 健司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 船橋 泰

TEL 096-375-7660

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	387	29.7	△124	—	△120	—	△130	—
23年3月期第3四半期	299	△24.4	△136	—	△143	—	△47	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △129百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △46百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	△1,007.09	—
23年3月期第3四半期	△432.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,406	2,320	95.9
23年3月期	2,608	2,450	93.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,307百万円 23年3月期 2,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	600	17.9	△127	—	△124	—	△134	—	△1,034.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	129,578 株	23年3月期	129,575 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	14 株	23年3月期	14 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	129,562 株	23年3月期3Q	110,555 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高387,951千円(前年同期299,206千円)、営業損失124,682千円(前年同期136,612千円)、経常損失120,375千円(前年同期143,410千円)、四半期純損失130,481千円(前年同期47,806千円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 遺伝子破壊マウス事業

マウス作製受託が堅調に推移し、売上高は227,664千円(前年同期171,661千円)と増収となったものの、当期より開始した非臨床試験受託サービスの立ち上げにかかるコストが負担となり、営業利益6,320千円(前年同期24,049千円)と減益となりました。

② 抗体事業

受託サービスが概ね順調であったことから、売上高は65,668千円(前年同期43,974千円)と増収となりましたが、利益率の高い抗体製品販売が伸び悩み、営業損失は3,674千円(前年同期3,975千円)となりました。

③ 試薬販売事業

輸入抗体製品販売およびサイトカイン販売が順調であったことから、売上高は94,618千円(前年同期83,570千円)と増収となり、営業利益は20,306千円(前年同期9,751千円)と増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末は、流動資産1,693,839千円(前連結会計年度末比528,013千円減少)、固定資産712,213千円(同325,096千円増加)、流動負債65,180千円(同72,417千円減少)、固定負債20,074千円(同598千円減少)、純資産合計2,320,796千円(同129,900千円減少)となり、総資産は2,406,052千円(同202,916千円減少)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、第2四半期の事業環境及び業績を受け、平成23年5月11日の決算発表時に公表した平成24年3月期(平成23年4月1日から平成24年3月31日)の連結業績予想及び個別業績予想を平成23年10月3日付で修正・公表しており、現時点において業績予想の変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、この変更による影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、当第3四半期連結累計期間におきましても継続的な営業損失が発生しており、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。当該重要事象を解消するため、主力事業である遺伝子破壊マウス事業において、研究所の増設や国内外の業務提携の拡大、共同研究開発の成果である新製品の販売等により更なる収益増加を実現し、業績の改善を図ります。資金につきましても、当第3四半期末時点での現金及び預金と有価証券の合計額は1,496,753千円であり、財務面に支障はないものと考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載には至りませんでした。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	593,125	396,753
受取手形及び売掛金	180,217	104,551
有価証券	1,400,000	1,100,000
商品及び製品	12,011	25,512
仕掛品	4,723	18,305
原材料及び貯蔵品	23,764	13,036
その他	8,333	36,179
貸倒引当金	△325	△498
流動資産合計	2,221,852	1,693,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	452,145	452,145
減価償却累計額	△141,728	△154,771
建物及び構築物(純額)	310,417	297,373
建設仮勘定	—	328,170
その他	251,266	257,007
減価償却累計額	△251,266	△251,633
その他(純額)	—	5,373
有形固定資産合計	310,417	630,917
無形固定資産	883	733
投資その他の資産	75,816	80,562
固定資産合計	387,117	712,213
資産合計	2,608,969	2,406,052
負債の部		
流動負債		
買掛金	54,481	3,077
未払金	31,686	30,192
未払法人税等	11,485	6,875
賞与引当金	6,861	1,576
受注損失引当金	6,761	222
その他	26,321	23,236
流動負債合計	137,598	65,180
固定負債		
資産除去債務	15,768	16,030
その他	4,904	4,043
固定負債合計	20,673	20,074
負債合計	158,271	85,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,404,211	5,404,263
資本剰余金	546,691	546,743
利益剰余金	△3,512,101	△3,642,582
自己株式	△1,782	△1,782
株主資本合計	2,437,018	2,306,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,440	1,330
その他の包括利益累計額合計	1,440	1,330
新株予約権	8,348	8,312
少数株主持分	3,890	4,512
純資産合計	2,450,697	2,320,796
負債純資産合計	2,608,969	2,406,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	299,206	387,951
売上原価	154,935	243,778
売上総利益	144,271	144,173
販売費及び一般管理費	280,883	268,855
営業損失(△)	△136,612	△124,682
営業外収益		
受取利息	1,469	3,002
保険解約返戻金	—	1,240
その他	2,575	583
営業外収益合計	4,045	4,825
営業外費用		
新株予約権発行費	8,518	—
株式交付費	1,117	—
持分法による投資損失	1,208	519
営業外費用合計	10,843	519
経常損失(△)	△143,410	△120,375
特別利益		
投資有価証券売却益	106,250	—
特別利益合計	106,250	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	6,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,448	—
特別損失合計	3,448	6,000
税金等調整前四半期純損失(△)	△40,608	△126,375
法人税、住民税及び事業税	2,305	4,129
法人税等調整額	4,726	△646
法人税等合計	7,032	3,483
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△47,640	△129,859
少数株主利益	166	622
四半期純損失(△)	△47,806	△130,481

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△47,640	△129,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	971	△110
その他の包括利益合計	971	△110
四半期包括利益	△46,668	△129,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46,835	△130,591
少数株主に係る四半期包括利益	166	622

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遺伝子破壊 マウス事業	抗体事業	試薬販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	171,661	43,974	83,570	299,206	—	299,206
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	171,661	43,974	83,570	299,206	—	299,206
セグメント利益又は損失 (△)	24,049	△3,975	9,751	29,824	△166,436	△136,612

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遺伝子破壊 マウス事業	抗体事業	試薬販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	227,664	65,668	94,618	387,951	—	387,951
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	227,664	65,668	94,618	387,951	—	387,951
セグメント利益又は損失 (△)	6,320	△3,674	20,306	22,952	△147,634	△124,682

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。